

「あげな女子と話ができたならなんぼええべねす」

訳「あのような女子とお話しができたならば

どれほどよいだろうか」

男子校に通う落ちこぼれ主人公たちの一人  
が発したこのセリフは名言といふには品がない  
かもしれない。しかし、これほど「男子校の  
青春」を表現したセリフもなかなかあるまい。

彼らにとつて女子はすべからく高嶺の花なの  
だ。遠目に女子高生眺めては、やれ近づいて

出典：『青葉繁れる』 井上ひさし著 文芸春秋

選・ジャーニー

みたい、やれつきあつてみたいなどと妄想をた  
れ流して仲間内で盛り上がる。実際には話しか  
けることもままならない輩ばかりなのだが。そ  
んな彼らのうぶな本音がこのセリフからはに  
じみ出ている。青臭い青春はまさに青葉が繁る  
新緑の季節。

